

# 新設の耳鼻咽喉科好評

広尾町国保病院「ニーズ高い」

【広尾】町国保病院(計良基治院長)は今年度、耳鼻咽喉科を開設し、早くも好評を博している。4月から地方独立行政法人となり、北斗病院(帯広)と連携。同科を担当する医師の一人、坂東伸幸氏(北斗病院副院長)は「予想以上にニーズがあり、期待の高さを感じる」と話している。同科は月曜の午前、午後

と木曜午後、金曜午前に診療を行っている。毎週の診療は南十勝で唯一。町は同科開設に当たって、新たに内視鏡ファイバースコープや顕微鏡付き治療ユニットなどを導入した。診療初日から幼児や高齢者など20人以上に対応。町国保病院と北斗病院は電子カルテで患者情報を共有しているため、坂東氏は「北

「広尾に貢献したい」と話す耳鼻咽喉科を担当する坂東北斗病院副院長



斗病院に通院していた方はこれまでの状況が分かるため、円滑に治療ができる。北斗には(日高管内)えりも町から訪れる人もいるので、南十勝や日高管内の患

者の役に立てれば」と話す。公立病院の独法化は道内では初のケース。坂東氏は「民間病院として、微力ながら広尾に貢献したい」と力を込める。

耳鼻咽喉科などの問い合わせは同病院(01558・2・3111)へ。

(松村智裕)